令和3年度(評価対象:令和2年度)施策評価結果の概要

◆施策評価の目的

那珂市が取り組んでいくまちづくりの方向性を目的別に示したもの(施策)について、指標を設定し、前年度の活動内容を評価することで、次年度以降の取り組みに反映させるために行います。

第2次那珂市総合計画(前期基本計画)において定めた成果指標は、施策評価における成果指標になっており、総合計画の進行管理に役立てることができます。

◆施策評価の方法

- 1. 施策の目的を「対象(働きかける相手)」と「意図(対象にどのようになってもらうか)」で整理します。
- 2. 「成果指標(その目的がどの程度達成されているかを測る指標)」を設定し、その推移を把握します。
- 3. 指標を5年前の状況や、近隣市町村の水準と比較(※別紙)することで前年度の活動内容を評価します。
- 4. 評価を基に次年度以降の目標、課題を明らかにします。

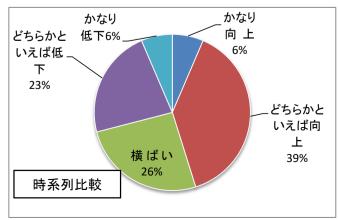
◆施策評価の総括

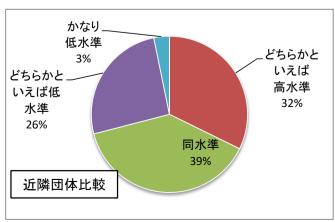
1.比較評価

政策別の施策成果水準

評価区分	/3 🖸	東 成未小毕						
	政:	策番号 	かなり 向 上	どちらかと いえば向上	横ばい	どちらかと いえば低下	かなり 低 下	合 計
		政策名 みんなで進める						
	1	住みよいまちづくり		2	1	1		4
	2	安全で快適に暮らせる まちづくり	1	5	3			9
時系列 比較 4 5	3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり		2	1	2	1	6
	4	未来を担う 人と文化を育むまちづくり			3	3		6
	5	活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり	1			1	1	3
	6	行財政改革の推進による 自立したまちづくり		3				3
		合 計	2	12	8	7	2	31
評価区分	政	策番号	かなり 高水準	どちらかと いえば高水	同水準	どちらかと いえば低水	かなり 低水準	合 計
		政策名	1-3737	準		準	13777	
	1	みんなで進める 住みよいまちづくり		3	1			4
	2	安全で快適に暮らせる		1	4	3	1	9
		まちづくり		I	4	ა	I	J
に咪甲仕	3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり		2	3	<u> </u>	ı	6
近隣団体 比較	3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり 未来を担う 人と文化を育むまちづくり		2		1 2		-
	_	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり 未来を担う 人と文化を育むまちづくり 活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり				1		6
	4	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり 未来を担う 人と文化を育むまちづくり 活力あふれる			3	1	1	6

※近隣市町村との水準を比較する基準は別紙1参照





~時系列比較~

- ・5年前より向上したとしている施策が45%、26%が横ばい、23%がどちらかといえば低下、6%がかなり 低下したとしています。
- ・前年度評価からは、かなり向上したとしている施策と横ばいとした施策が同率となり、どちらかといえば向上が13ポイント、どちらかといえば低下が7ポイント、かなり低下が6ポイント増加しました。
- ・前年度評価から向上が見られた施策は、「健全な財政運営を図る」の1施策となっています。
- ・一方、前年度評価から低下が見られた施策は、「健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る」「地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る」「高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える」「スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える」「安心して子どもを産み育てられる環境を整える」「適正な医療が受けられる環境の充実を図る」「地域に活力をもたらす商工業の振興を図る」「健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の充実を図る」「地域資源を活かした観光の振興を図る」の9施策となっており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものと思われます。

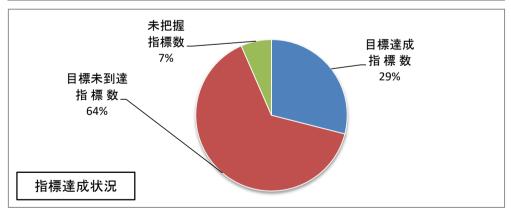
~ 近隣団体比較~

- ・近隣団体と同水準としている施策は39%、高い水準としている施策のほうが、低い水準としている施策よりも3ポイント上回っています。
- ・近隣団体比較でかなり低い水準と判断されている施策は「利便性の高い交通基盤を整える」の1施策と なっています。
- ・前年度評価から低下が見られた施策は、「生涯にわたり学ぶことができる環境を整える」「安定的に水道水を供給する」「犯罪を防ぐまちをつくる」「健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る」「スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える」「歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る」「健全な財政運営を図る」の7施策となっており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものと思われます。

2.成果指標

政策別の指標達成度

		你是, 从, 又				
目標指標区	_	策番号 政策名	目標達成 指 標 数	目標未到達 指 標 数	未把握 指標数	合計
	1	みんなで進める 住みよいまちづくり	2	13	0	15
	2		14	18	1	33
	3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり	6	15	2	23
	4		2	13	2	17
	5	活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり	2	4	2	8
	6	行財政改革の推進による 自立したまちづくり	5	6	0	11
		合計	31	69	7	107



~指標達成状況~

- ・令和2年度は、第2次那珂市総合計画(前期基本計画:計画期間平成30~令和4年度)の3年目にあたります
- ・総合計画の成果指標となっている指標以外も含めた全体としては、目標達成の指標は29%(昨年度 37%)、目標未到達の指標は64%(昨年度56%)となっております。
- ・目標未到達の指標が、昨年度より増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため に目標に及ばなかったものが多くなっております。
- ・未把握の指標の多くは、年度末に直ちに集計ができないもの、他団体の調査によるもの、毎年把握される指標ではないもの、事前の目標値の設定が困難のものが大きな割合を占めています。

近隣市町村との成果水準の比較基準一覧

政策名	施策 番号	施策名	評価した基準
	1-1	地域コミュニティの充実を図る	県内における取り組み時期の早さ、自治会加入率
第1章 みんなで進める	1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推 進する	人口社会動態(転入·転出)状況
住みよいまちづ くり	1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	市民活動団体の状況
. ,	1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	男女平等意識
	2-1	災害に強いまちをつくる	自主防災組織等結成率、公共施設耐震化率
	2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	人口千人あたりの犯罪発生件数・消費者問題相談件数
	2-3	交通安全を推進する	交通事故発生件数、人口1万人当たりの死傷者数
第2章	2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図 る	公害苦情等受理件数
安全で快適に 暮らせるまちづ	2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を 図る	一般廃棄物の1人当たり排出量
(4)	2-6	利便性の高い交通基盤を整える	道路改良率
	2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推 進する	幹線街路の整備率
	2-8	安定的に水道水を供給する	配水管網耐震化率
	2-9	効率的に生活排水を処理する	汚水処理人口普及率
	3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	子育て支援の実施内容
第3章	3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	要介護認定率
^{第3章} やさしさにあふ れ生きがいの	3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環 境を整える	障がい手帳所持者数
持てるまちづく	3-4	家庭や地域で支え合う福祉環境を整える	包括的支援体制整備事業の実施状況
b	3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	休日救急医療、小児夜間救急医療の状況
	3-6	健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の 充実を図る	特定健診受診率、特定保健指導実施率
	4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	長期欠席児童・生徒数、体力テストで優良な成績をとった者の割合、難しいことでも挑戦する生徒の割合
[4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	小学生の子ども会加入率
第4章 未来を担う人と	4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	一人当たりの図書貸出数
文化を育むまち づくり	4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	スポーツ実施率
	4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	歴史民俗資料館入場者数
	4-6	多様な文化と交流する機会の充実を図る	外国人相談窓口の設置状況、日本語教室の実施状況、 姉妹都市等との友好交流事業実施状況
第5章	5-1	活力ある農業の振興を図る	農地集積率
活力あふれる 交流と賑わい	5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	工業統計における事業所数、従業員数の増減率、 商業統計における店舗数、従業員数の増減率
のまちづくり	5-3	地域資源を活かした観光の振興を図る	観光客入込客数の増減率、知名度
第6章	6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	行政評価、職員数の適正化への取り組み状況
行財政改革の 推進による自立	6-2	健全な財政運営を図る	経常収支比率、実質公債費比率、徴収率、自主財源比率
したまちづくり	6-3	多様な行政サービスを提供する	休日窓口開庁、平日窓口延長等の実施状況

施策の成果水準(5年前との時系列比較)

時系列比較	施策名
かなり向上した	2-3 交通安全を推進する
がなり向上した	5-1 活力ある農業の振興を図る
	1-2 誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する
	1-4 互いに尊重し合う社会の形成を図る
	2-1 災害に強いまちをつくる
	2-2 犯罪を防ぐまちをつくる
	2-7 自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する
どちらかと言えば	2-8 安定的に水道水を供給する
向上した	2-9 効率的に生活排水を処理する
	3-3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える
	3-4 家庭や地域で支えあう福祉環境を整える
	6-1 効果的・効率的な行政運営を推進する
	6-2 健全な財政運営を図る(↑)
	6-3 多様な行政サービスを提供する
	1-1 地域コミュニティの充実を図る
	2-4 健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る(↓)
	2-5 地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る(↓)
4# /±° / \	2-6 利便性の高い交通基盤を整える
横ばい	3-2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える(↓)
	4-1 豊かな心を育む学校教育の充実を図る
	4-4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える(↓)
	4-6 多様な文化と交流する機会の充実を図る
	1-3 市民との協働によるまちづくりを推進する
	3-1 安心して子どもを産み育てられる環境を整える(↓)
	3-5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る(↓)
どちらかと言えば 低下した	4-2 未来を担う青少年の健全育成を図る
PS 110/2	4-3 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える
	4-5 歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る
	5-2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る(↓)
かなり低下した	3-6 健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る(↓) 5-3 地域資源を活かした観光の振興を図る(↓)

施策の成果水準(近隣団体との直近の比較)

近隣比較	施策名
かなり高い水準である	
どちらかと言えば高い 水準である	1-1 地域コミュニティの充実を図る 1-2 誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する 1-4 互いに尊重し合う社会の形成を図る 2-5 地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る 3-4 家庭や地域で支えあう福祉環境を整える 3-6 健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る 4-2 未来を担う青少年の健全育成を図る 4-3 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える(↓) 4-6 多様な文化と交流する機会の充実を図る 6-1 効果的・効率的な行政運営を推進する
ほぼ同水準である	 1-3 市民との協働によるまちづくりを推進する 2-1 災害に強いまちをつくる 2-3 交通安全を推進する 2-7 自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する 2-8 安定的に水道水を供給する(↓) 3-2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える 3-3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える 3-5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る 4-1 豊かな心を育む学校教育の充実を図る 5-1 活力ある農業の振興を図る 5-2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る 6-3 多様な行政サービスを提供する
どちらかと言えば低い 水準である	2-2 犯罪を防ぐまちをつくる(↓) 2-4 健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る(↓) 2-9 効率的に生活排水を処理する 3-1 安心して子どもを産み育てられる環境を整える 4-4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える(↓) 4-5 歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る(↓) 5-3 地域資源を活かした観光の振興を図る 6-2 健全な財政運営を図る(↓)
かなり低い水準である	2-6 利便性の高い交通基盤を整える

黄色:前年度から向上又は高水準となった施策 青色:前年度から低下又は低水準となった施策

施策					平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	2年度(目標達成は	着色)	時系列	近隣
番号 (2次総 計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	比較 (5年前)	比較 (直近)
1-1	地域コミュニティの充実を 図る	Α	自治会加入率*	%	72.1%	71.0%	70.2%	69.5%	74.0%	68.0%	-1.6%	91.9%	横ば	どちらかとい
1-1	地域コミュニティの充実を 図る	В	協まちカフェ来場者数	Д	-	3,014人	3,150人	3,194人	3,284人	0人	-3194人	0.0%	い	いえば高水準
1-2	誰もが住み続けたいと思 えるまちづくりを推進する	Α	住みやすいと思うと答えた市民 の割合*	%	81.4%	83.6%	88.8%	86.7%	85.0%	88.7%	2%	104.4%		
1-2	誰もが住み続けたいと思 えるまちづくりを推進する	В	社会動態数(各年1月から12月 までの人数で、当該年以前5か 年の平均)*	Д	93.8人	64.2人	48.4人	55.6人	117人	50.2人	-5人	42.9%	どちらかと	どちらかとい
1-2	誰もが住み続けたいと思 えるまちづくりを推進する	С	空き家に入居した件数(累計)* 空き家パンク	件	-	_	0件	0件	30件	2件	200%	6.7%	いえば向上	えば高水準
1-2	誰もが住み続けたいと思 えるまちづくりを推進する	D	いい那珂暮らし応援団による情報発信数	件	-	346件	356件	234件	300件	129件	-105件	43.0%		
1-3	市民との協働によるまち づくりを推進する	Α	まちづくり活動に参加している市 民の割合*	%	44.3%	45.0%	38.5%	38.4%	50.0%	36.8%	-2%	73.6%		
1-3	市民との協働によるまち づくりを推進する	В	市民活動団体数*	団体	238団体	234団体	231団体	226団体	250団体	213団体	-13団体	85.2%	どちゃ	
1-3	市民との協働によるまち づくりを推進する	С	市の行政情報を把握していると 答えた人の割合*	%	87%	91%	92%	88.0%	96.0%	89.0%	1%	92.7%	らかといえば	同 水 準
1-3	市民との協働によるまち づくりを推進する	D	市民からの意見、提案等件数*	件	122件	108件	129件	131件	130件	205件	74件	157.7%	低下	
1-3	市民との協働によるまち づくりを推進する	Е	市民と話そうふれあい座談会の 開催件数	件	5件	4件	3件	5件	6件	0件	-5件	0.0%		
1-4	互いに尊重し合う社会の 形成を図る	A	人権が侵害されたと感じたこと があると答えた市民の割合 *	%	11.4%	11.2%	11.4%	12.0%	10.0%	11.1%	-1%	111.0%		
1-4	互いに尊重し合う社会の 形成を図る	В	家庭における男女の立場が平 等であると答えた市民の割合 *	%	38.6%	41.1%	42.4%	40.3%	46.6%	43.3%	3%	92.9%	どちらかと	どちらかとい
1-4	互いに尊重し合う社会の 形成を図る	С	職場における男女の立場が平 等であると答えた市民の割合 *	%	22.4%	24.8%	25.0%	24.5%	31.0%	26.1%	2%	84.2%	いえば向上	いえば高水準
1-4	互いに尊重し合う社会の 形成を図る	D	戦争パネル展アンケートでよ かったと答えた市民の割合	%	79%	81%	83.2%	79.8%	90.0%	85.2%	5%	94.7%		

施策 番号	施策名		成果指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			目標達成は	着色)	時系列 比較	近隣比較
(2次総 計前期)	(2次総計前期)		(*:2次総計前期の成果指標)	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	(5年前)	(直近)
2-1	災害に強いまちをつくる	Α	市有公共施設の耐震化率 *	%	92.4%	94.4%	95.5%	100.0%	95.0%	100.0%	О%	105.3%		
2-1	災害に強いまちをつくる	В	自主防災組織数*	団体	62組織	64組織	68組織	67組織	68組織	67組織	0組織	98.5%	どちらかと	同
2-1	災害に強いまちをつくる	С	災害が少ない又は必要な対策 が取られているため、安全な生 活が送れていると感じる市民の 割合*	%	48.2%	48.4%	47.5%	50.8%	56.0%	49.7%	-1%	88.8%	いえば向上	水 準
2-1	災害に強いまちをつくる	D	普通救命講習会受講者数*	Д	832人	570人	797人	778人	875人	301人	-477人	34.4%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	Α	犯罪が少ない又は必要な対策 が取られているため、安全な生 活が送れていると感じる市民の 割合*	%	36.7%	35.7%	34.7%	43.9%	41.5%	35.9%	-8%	86.5%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	В	自警団組織率*	%	95.6%	95.6%	95.7%	97.1%	98.5%	98.5%	1%	100.0%	おなら	どちら
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	С	刑法犯認知件數	件	509件	461件	385件	384件	420件	230件	-154件	54.8%	っかといえば	かといえば
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	D	人口1,000人当たりの犯罪率	‰	9.407‰	8.553‰	7.143‰	7.166‰	7.925‰	4.310‰	-2.856‰	-	白上	低 水 準
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	E	人口1,000人当たりの消費者問 題相談件数	件	3.97件	4.10件	5.30件	4.55件	4.55件	4.78件	0件	105.1%		
2-3	交通安全を推進する	Α	交通事故件数 *	件	280件	259件	210件	161件	271件	134件	-27件	49.4%		
2-3	交通安全を推進する	В	交通事故死者数	人	1人	4人	2人	2人	0人	1人	-1人	-	かなり向上	同水準
2-3	交通安全を推進する	С	交通事故負傷者数	人	366人	325人	269人	206人	352人	165人	-41人	46.9%		
2-4	健康で快適に過ごせる生 活環境の保全を図る	Α	苦情件数①(大気、騒音、振動、 悪臭など)*	件	44件	85件	80件	41件	40件	72件	31件	180.0%		どちら
2-4	健康で快適に過ごせる生 活環境の保全を図る	В	苦情件数②(空き地管理)*	件	76件	66件	77件	59件	70件	52件	-7件	74.3%	横 ば い	かといえば
2-4	健康で快適に過ごせる生 活環境の保全を図る	С	不法投棄処理件數*	件	130件	126件	124件	110件	100件	134件	24件	134.0%		低 水 準
2-5	地球にやさしい持続可能 な社会への転換を図る	Α	可燃ごみ排出量*	t	14,532t	14,721t	14,990t	14,992t	13,900t	15,605t	613t	112.3%	横ば	どちらかと
2-5	地球にやさしい持続可能 な社会への転換を図る	В	資源物回収量*	t	1,605t	1,645t	1,721t	2,024t	1,800t	1,902t	-122t	105.7%	()	^{尓準} といえば高

施策 番号 (2次総 計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成28年度		平成30年度	令和元年度 b'	а	b	目標達成は b-b´		時系列 比較 (5年前)	近隣 比較 (直近)
2-6	利便性の高い交通基盤 を整える	А	道路改良率*	%	実績値 25.28%	実績値 26.05%	実績値 26.67%	実績値 27.34%	目標値 26.4%	実績値 27.7%	伸び 0%	b/a 104.9%		
2-6	利便性の高い交通基盤 を整える	В	歩道設置率*	%	7.70%	7.93%	8.00%	8.18%	7.9%	8.2%	0%	103.8%	横	かなり
2-6	利便性の高い交通基盤 を整える	С	日常において移動に不便を感じ ていない市民の割合*	%	66.13%	66.14%	68.90%	65.00%	74.0%	70.5%	5%	95.3%	ばい	低水準
2-6	利便性の高い交通基盤 を整える	D	ひまわりタクシー利用者数*	人	13,932人	13,473人	15,062人	19,704人	17,000人	16,805人	-2,899人	98.9%		
2-7	自然環境と調和した魅力 的な都市づくりを推進す る	А	宅地化率*	%	62.0%	62.6%	63.0%	63.1%	63.5%	63.3%	0%	99.7%		
2-7	自然環境と調和した魅力 的な都市づくりを推進す る	В	区域指定内開発面積(H29以降 の累計)*	m	_	8,173㎡	17,189㎡	22,228m²	13,300㎡	31,476㎡	9,248㎡	236.7%	どちらかと	同水
2-7	自然環境と調和した魅力 的な都市づくりを推進す る	С	幹線街路整備率(市街化区域 内)*	%	74.2%	74.2%	74.2%	77.8%	77.5%	未確定		-	いえば向上	準
2-7	自然環境と調和した魅力 的な都市づくりを推進す る	D	都市計画法に基づく勧告件数*	件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	-		
2-8	安定的に水道水を供給 する	Α	配水管網の耐震化率*	%	11.7%	12.7%	14.6%	16.3%	15.2%	19.2%	3%	126.3%		
2-8	安定的に水道水を供給 する	В	水道法に基づく水質基準の適合率	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0%	100.0%	おなら	
2-8	安定的に水道水を供給 する	С	配水管の事故件数	件	12件	12件	16件	9件	11件	14件	5件	127.3%	っかといえば	同 水準
2-8	安定的に水道水を供給 する	D	有収率	%	86.9%	88.5%	88.3%	89.1%	90.0%	89.6%	1%	99.6%	向上	
2-8	安定的に水道水を供給 する	Е	経常収支比率	%	114.3%	90.9%	121.1%	124.9%	103.1%	123.3%	-2%	119.6%		
2-9	効率的に生活排水を処 理する	А	汚水処理人口普及率*	%	80.9%	81.7%	82.5%	83.3%	87.0%	84.8%	2%	97.5%	どちらかと	どちらかとい
2-9	効率的に生活排水を処 理する	В	水洗化率*	%	97.0%	97.4%	98.0%	94.7%	97.1%	95.0%	0%	97.8%	いえば向上	いえば低水準

施策番号			h = 11-1= -		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	2年度(目標達成は	着色)	時系列	近隣
(2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	比較 (5年前)	比較 (直近)
3-1	安心して子どもを産み育 てられる環境を整える	А	安心して子どもを生み育てられ ると感じている市民の割合 *	%	47.3%	47.3%	63.9%	48.9%	55.0%	47.6%	-1%	86.5%		
3-1	安心して子どもを産み育 てられる環境を整える	В	年間出生数*	Д	343人	391人	362人	340人	340人	301人	-39人	88.5%	どちらかと	どちらかとい
3-1	安心して子どもを産み育 てられる環境を整える	С	子育て支援センター利用者数*	Д	24,549人	21,651人	22,309人	16,679人	25,000人	4,799人	-11,880人	19.2%	いえば低下	いえば低水準
3-1	安心して子どもを産み育 てられる環境を整える	D	保育所等利用待機児童数(4月1日現在)	Д	27人	6人	27人	13人	0人	11人	-2人	-		
3-2	高齢者がいきいきと暮ら せる環境を整える	А	生きがいを持っていると答えた 高齢者の割合*	%	86.9%	89.4%	83.2%	84.2%	90.0%	86.0%	2%	95.6%		
3-2	高齢者がいきいきと暮ら せる環境を整える	В	高齢者クラブ会員数	Д	1,391人	1,267人	1,228人	1,227人	1,400人	1,182人	-45人	84.4%		
3-2	高齢者がいきいきと暮ら せる環境を整える	С	シルパー人材センター登録者数	Д	302人	310人	310人	321人	340人	301人	-20人	88.5%	横 ば い	同 水 準
3-2	高齢者がいきいきと暮ら せる環境を整える	D	要介護認定率	%	15.2%	15.2%	14.9%	15.0%	17.0%	14.8%	0%	87.1%		
3-2	高齢者がいきいきと暮ら せる環境を整える	E	施設入所者数(特養+老健+療養型)	Д	533人	481人	466人	498人	590人	499人	1人	84.6%		
3-3	障がい者が地域社会で 安心して暮らせる環境を 整える	А	身近な人の障がい者「理解度」*	%	未調査	57.0%	未調査	未調査	65.0%	57.5%	-	-		
3-3	障がい者が地域社会で 安心して暮らせる環境を 整える	В	まちの「住みよさ度」*	%	未調査	66.3%	未調査	未調査	72.0%	67.5%	-	-	どちらかと	同水
3-3	陣がい者が地域社会で 安心して暮らせる環境を 整える	С	合理的配慮をすべきと考える市 民の割合	%	未調査	78.7%	未調査	未調査	-	86.1%	-	-	いえば向上	水 準
3-3	障がい者が地域社会で 安心して暮らせる環境を 整える	D	社会の中で陣がい者理解が深まっていると感じる市民の割合	%	未調査	34.9%	未調査	未調査	-	22.0%	-	-		

施策					平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	2年度(目標達成は	着色)	時系列	近隣
番号 (2次総 計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標) -	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	比較 (5年前)	比較 (直近)
3-4	家庭や地域で支えあう福 祉環境を整える	Α	あん・しん・ねっと登録者数*	Д	450人	443人	374人	399人	470人	402人	3人	85.5%	ど か で	どちら
3-4	家庭や地域で支えあう福 祉環境を整える	В	ファミリーサポート会員数(提供会員)*	人	61人	58人	62人	62人	63人	64人	2人	101.6%	らかといえば	かといえば
3-4	家庭や地域で支えあう福 祉環境を整える	С	福祉環境に不安を感じない割合	%	19%	19.0%	26.1%	22.9%	24.0%	24.0%	1%	100.0%	6向上	高水準
3-5	適切な医療が受けられる 環境の充実を図る	Α	必要なときに適切な医療が受けられると思っている市民の割合*	%	67%	66%	73.1%	73.2%	68.0%	70.3%	-3%	103.4%	どちらかと	同
3-5	適切な医療が受けられる 環境の充実を図る	В	かかりつけ医を持っている市民 の割合*	%	70%	68%	71.0%	71.9%	72.0%	68.8%	-3%	95.6%	いえば低下	水 準
3-6	健康で生きがいを持って 暮らせる保健体制の充 実を図る	Α	特定健康診査受診率*	%	41.5%	42.3%	42.5%	42.3%	51.0%	26.7%	-16%	52.4%		
3-6	健康で生きがいを持って 暮らせる保健体制の充 実を図る	В	特定保健指導実施率*	%	73.9%	61.1%	35.3%	65.4%	75.0%	40.6%	-25%	54.1%		どちら
3-6	健康で生きがいを持って 暮らせる保健体制の充 実を図る	O	健康であると感じている人の割合*	%	78.7%	74.8%	75.4%	77.0%	80.0%	77.1%	0%	96.4%	かなり低下	かといえば
3-6	健康で生きがいを持って 暮らせる保健体制の充 実を図る	D	健康のため日頃から取組みを実施している市民の割合	%	96.8%	97.2%	未調査	96.6%	97.0%	91.6%	-5%	94.4%		高水準
3-6	健康で生きがいを持って 暮らせる保健体制の充 実を図る	Е	日頃からスポーツに取り組んで いる市民の割合	%	38.4%	37.8%	38.0%	61.7%	45.0%	61.0%	-1%	135.6%		

施策 番号	15.00 5		*B*E		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	2年度(目標達成は	着色)	時系列	近隣
留写 (2次総 計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標) 	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	比較 (5年前)	比較 (直近)
4-1	豊かな心を育む学校教 育の充実を図る	Α	難しいことでも失敗を恐れず挑 戦する生徒の割合*	%	66.9%	68.3%	未調査	70.4%	70.0%	未調査	_	-		
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	В	体カテストの県平均を上回った 児童生徒の割合*	%	58.6%	60.5%	62.5%	55.5%	60.0%	未調査	_	-	横 ば い	同 水 準
4-1	豊かな心を育む学校教 育の充実を図る	С	不登校の長期欠席児童生徒の 割合*	%	1.35%	1.39%	1.63%	1.39%	0.8%	1.51%	0%	188.8%		
4-2	未来を担う青少年の健全 育成を図る	А	子ども会加入率*	%	51.6%	46.5%	44.0%	40.7%	46.0%	30.1%	-11%	65.4%	どちらか-	どちらかと
4-2	未来を担う青少年の健全 育成を図る	В	家庭教育学級参加者数*	Д	2,854人	2,445人	3,044人	2,851人	3,200人	696人	-2,155	21.8%	下といえば低	^{小準} といえば高
4-3	生涯にわたり学ぶことが できる環境を整える	Α	学習活動をしている市民の割合*	%	24.8%	24.3%	24.4%	25.4%	29.0%	20.4%	-5%	70.3%	どちらかと	どちらかと
4-3	生涯にわたり学ぶことが できる環境を整える	В	市民一人当たりの図書館資料 貸出数*	m	8.5冊	8.3冊	8.1冊	7.2冊	9.5冊	5.7冊	-1.5冊	60.0%	いえば低下	いえば高水準
4-4	スポーツを身近に感じ親 しめる環境を整える	Α	体育施設利用者數*	Д	234,844人	277,312人	285,090人	264,921人	248,000人	128,066人	-136,855	51.6%		
4-4	スポーツを身近に感じ親 しめる環境を整える	В	日頃からスポーツに取り組んで いる市民の割合*	%	38.4%	37.8%	38.0%	61.7%	45.0%	61.0%	-1%	135.6%		Ĕ
4-4	スポーツを身近に感じ親 しめる環境を整える	С	体育協会加盟団体教(協会·連 盟)	団体	19団体	18団体	18団体	18団体	18団体	18団体	0団体	100.0%	横 ば	ちらかとい
4-4	スポーツを身近に感じ親 しめる環境を整える	D	体育協会連盟(協会)登録人数	Д	2,488人	2,473人	2,469人	2,406人	2,502人	2,259人	-147人	90.3%	i,	えば低水準
4-4	スポーツを身近に感じ親 しめる環境を整える	Е	スポーツ少年団登録人数	Д	612人	565人	561人	521人	503人	477人	-44人	94.8%		· 华
4-4	スポーツを身近に感じ親 しめる環境を整える	F	スポーツボランティアに関心があ る市民の割合	%	-	_	-	_	-	15.1%	_	-		
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	Α	歴史資産・伝統文化が適切に保存・継承され、活用が図られていると感じる市民の割合*	%	_	53.2%	41.9%	42.8%	70.0%	45.0%	2%	64.3%	どちら	どちら
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	В	指定文化財を知っている市民の 割合*	%	66.3%	66.9%	64.3%	64.4%	74.0%	68.0%	4%	91.9%	かといえば	かといえば
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	С	市歴史民俗資料館入館者数	,	16,105人	15,677人	14,373人	12,010人	15,000人	1,966人	-10,044	13.1%	低下	低 水 準
4-6	多様な文化と交流する機 会の充実を図る	Α	国際交流活動·友好都市交流活動参加者数*	Д	594人	666人	562人	572人	650人	136人	-436人	20.9%	横ばい	どちらかといえば高水準

施策					平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	12年度(目標達成は	着色)	時系列	近隣
番号 (2次総 計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	比較 (5年前)	比較(直近)
5-1	活力ある農業の振興を 図る	Α	担い手への農地集積率*	%	19.3%	21.3%	20.2%	20.3%	27.0%	23.9%	4%	88.5%	かなり	同水
5-1	活力ある農業の振興を 図る	В	認定農業者数*	Д	86人	87人	84人	91人	92人	93人	2人	101.1%	り向上	· 本
5-2	地域に活力をもたらす商 工業の振興を図る	Α	商品販売額*	億円	756億円	未調査	未調査	未調査	700億円	未調査	-	-		
5-2	地域に活力をもたらす商 工業の振興を図る	В	従業員数(商業)*	Д	2,930人	未調査	未調査	未調査	2,740人	未調査	-	-	と わ	
5-2	地域に活力をもたらす商 工業の振興を図る	С	製造品出荷額*	億円	490億円	527億円	504億円	545億円	550億円	555億円	10	100.9%	らかといえば	同水準
5-2	地域に活力をもたらす商 工業の振興を図る	D	従業員数(工業)*	人	2,399人	2,161人	2,000人	2,367人	2,620人	2,291人	-76	87.4%	低下	
5-2	地域に活力をもたらす商 工業の振興を図る	Е	法人市民税額	千円	390,841千円	371.663千円	371,319千円	347,985千円	360,000千円	351,329千円	3,344千円	97.6%		
5-3	地域資源を活かした観光 の振興を図る	Α	観光入込客数*	Д	240,200人	266,000人	235,400人	229,190人	300,000人	34,333人	-194,857	11.4%	かなり低下	どちらかといえば低水準

施策 番号	11. ht 5		t m le im e		平成28年度 平成29年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標達成は着色)				時系列	近隣
(2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)		成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標) 	単位	実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b−b´ 伸び	b/a	比較 (5年前)	比較 (直近)
6-1	効果的-効率的な行政運 営を推進する	Α	行政サービスに対する市民の満 足度*	%	53.9%	69.8%	71.6%	68.5%	69.5%	71.9%	3%	103.5%	どちらかと	どちらかとい
6-1	効果的-効率的な行政運 営を推進する	В	職員一人当たりの人口	人	115人	115人	115人	113人	115人	112人	-1人	97.4%	い えば 向 上	えば高水準
6-2	健全な財政運営を図る	А	経常収支比率*	%	91.7%	90.9%	90.9%	93.1%	90.0%	90.4%	-3%	100.4%		どちらかといえば低水準
6-2	健全な財政運営を図る	В	実質公債比率	%	6.5%	4.7%	3.8%	3.9%	6.0%	3.8%	0%	63.3%	どちらかと	
6-2	健全な財政運営を図る	С	微収率	%	95.5%	96.3%	96.7%	96.9%	96.8%	96.9%	Ο%	100.1%	いえば向上	
6-2	健全な財政運営を図る	D	自主財源比率	%	46.3%	46.2%	46.4%	43.2%	48.0%	33.1%	-10%	0.7%		
6-3	多様な行政サービスを提 供する	Α	窓口サービスが充実していると 感じている市民の割合*	%	63.07%	62.85%	59.79%	59.26%	75.0%	61.4%	2%	81.9%		
6-3	多様な行政サービスを提 供する	В	行政サービスに対する市民の満 足度*	%	53.92%	69.74%	71.62%	68.47%	69.5%	71.9%	3%	103.5%	どち	同水準
6-3	多様な行政サービスを提 供する	С	木曜日の窓口時間延長による取扱い件数(1日平均)	件	63件	64件	62件	88件	90件	77 件	-11件	85.6%		
6-3	多様な行政サービスを提 供する	D	日曜日の窓口開庁による取扱い 件数(1日平均)	件	63件	52件	52件	49件	65件	54件	5件	83.1%		
6-3	多様な行政サービスを提 供する	Ш	住民票コンピニ交付件数(月平 均)	件	13件	16件	25件	72 <u>件</u>	80件	196件	124件	245.0%		